

第37回 日本母体胎児医学会学術集会

The 37th Annual Congress of Japan Society of Maternal and Fetal Medicine

日時 2014年11月7日(金)～8日(土)

場所 **ハウステンボス**
〒859-3243 長崎県佐世保市ハウステンボス町1-1

会長 増崎 英明 (長崎大学医学部産科婦人科)

テーマ

出生前診断 ー形態と機能ー

プログラム・抄録集

©ハウステンボス/J-15000

併催

第17回胎児遺伝子診断研究会

The 4th Japan-Taiwan-Korea Symposium in
Maternal-Fetal Medicine



ご挨拶



第 37 回日本母体胎児医学会学術集会会長

増崎英明

(長崎大学)

平成 26 年 11 月 7, 8 日 (金, 土) に, 長崎で「第 37 回日本母体胎児医学会学術集会」を開催致します。会場は長崎ハウステンボスです。そこで, ちょうど 1 年前にあたる平成 25 年 11 月 8 日にハウステンボスを視察してきました。するとどうでしょう, ハウステンボスはまばゆいばかりにライトアップされていました。11 月初旬の長崎は, 寒くなるにはまだ早いのですが, ぼちぼち紅葉が始まる時期で, 海辺の風がたいへん心地よく感じられました。

学会テーマは「出生前診断—形態と機能—」としました。日本母体胎児医学会の 2 本の柱ともいえる超音波検査と胎児心拍モニターは, まさに「形態と機能」です。胎児形態と胎児機能は密接に関連しながら発生・発達するわけですが, 形態診断が超音波検査や MRI 等の画像診断の発展によって急速に進歩したのに比べて, 機能診断については残念なことに未だ隔靴搔痒の感があります。「機能」という言葉の内包する広がり, 「形態」という文言に比して随分と大きいことが問題なのかも知れません。分子遺伝学的な胎児情報が蓄積されつつある現在, 胎児を新たな視点から見直すこともできるのではないか, そういう思いもあって「形態と機能」というテーマを選んだ経緯があります。超音波診断と胎児心拍モニターのみでなく, 新しい次世代の情報を本学会から発信できることを期待しています。

ハウステンボスは長崎空港や長崎駅からのアクセスがいまひとつ良くないのですが, いったん会場に入られたら, 外に出たいという気にはなりませんからご安心ください。参加いただく皆様に満足していただけるように, 教室員一同, 一丸となって準備中です。

なお, 第 17 回胎児遺伝子診断研究会および第 4 回日台韓母体胎児医学シンポジウムを同時に同会場で開催致します。いずれの学会・研究会についても, みなさま全員が参加可能なシステムで運営しますので, 参加いただいた方々には「形態と機能」の最先端を経験していただけることと思います。大勢の皆様参加をお待ち申し上げます。

11月6日(木)

15:30~17:30 母体胎児医学会幹事会
ホテルオークラ JRハウステンボス

日 程 表

11月7日(金)

	胎児遺伝子診断研究会/ ロールプレイ ホテルオークラ JRハウステンボス	日本母体胎児医学会 第1会場 タワーシティプラザ	胎児遺伝子診断研究会/ 遺伝セミナー 第2会場 会議室4	The 4th Japan-Taiwan- Korea Symposium in Maternal-Fetal Medicine 第3会場 会議室3	The 4th Japan-Taiwan- Korea Symposium in Maternal-Fetal Medicine 第4会場 会議室2
8:00					
8:30~9:00	開場				
9:00	9:00~12:00				
9:30~9:40		開会挨拶		Opening Ceremony	
9:40~10:30		一般演題 (口演) ME (1) 座長: 光田信明		9:40~11:40	
10:00	ロールプレイ 鳳の間	10:30~11:30		The 4th Japan-Taiwan-Korea Symposium in Maternal-Fetal Medicine	
10:30~11:30		一般演題 (口演) 早産 座長: 鮫島 浩			
11:00		11:30~12:00			
11:30~12:00		総会			
12:00		12:00~13:00			12:00~12:50 Luncheon Seminar 『Fetal Imaging and Our History』 座長: 秦 利之 / 演者: 川崎市郎 共催: SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN CO., LTD.
12:00~13:00		ランチョンセミナー 1 『Sonoembryology からみた胎児の形態と機能—そこに何が見えているのか?—』 座長: 田中 守 / 演者: 関谷隆夫 共催: GEヘルスケア・ジャパン(株)	12:30~13:30		
13:00		13:00~13:10 休憩	胎児遺伝子診断研究会 世話人会		12:50~13:50
13:10~14:10		一般演題 (口演) 双胎 座長: 久保隆彦	13:30~17:20	13:10~14:00 一般演題 (口演) 基礎 座長: 松田義雄	The 4th Japan-Taiwan-Korea Symposium in Maternal-Fetal Medicine
14:00		14:10~15:10 イアンドナルドゴールドメダル受賞特別講演 座長: 前田一雄 演者: 竹内久彌 共催: シーメンス・ジャパン(株)			13:50~14:00 Closing Remarks
15:00	特別企画 「上妻志郎先生を偲ぶ」	15:10~15:30 お話し: 馬場一憲	胎児遺伝子診断研究会/ 遺伝セミナー 座長 / 演者 新川 詔夫 / 松本直通 松本直通 / 三宅紀子 北川道弘 / 秦健一郎 吉村泰典 / 新川詔夫		
16:00		15:30~15:40 休憩			
16:00		15:40~17:00 ワークショップ 『バラエティの時代』 座長: 岡井 崇 / 穂垣正暢 演者: 千葉喜英 / 宮下昌子 岡村州博 / 諸隈誠一 共催: 日立アロカメディカル(株)			
17:00		17:00~17:20 休憩			
17:20~18:20		特別講演 タワーシティプラザ 『Status of Maternal Plasma DNA Testing in the United States』 座長: 左合治彦 / 演者: Glenn Eric Palomaki 共催: GeneTech (株)			
18:00					
18:30~20:00				総懇親会 ホテルヨーロッパ レンブラントホール	

胎児遺伝子診断研究会/遺伝セミナーおよびロールプレイには、事前申し込みしている方以外は参加できません。

11月8日(土)

	日本母体胎児医学会 第1会場 タワーシティプラザ	胎児遺伝子診断研究会/ 遺伝セミナー 第2会場 会議室4	日本母体胎児医学会 第3会場 会議室3	日本母体胎児医学会 第4会場 会議室2
8:00				
9:00				
9:30~10:00	会長講演 タワーシティプラザ 『出生前診断—形態と機能—』 座長：馬場一憲 / 演者：増崎英明		9:30~11:00	
10:00	10:00~11:40 シンポジウム タワーシティプラザ 『形態と機能』 座長：関沢明彦 佐藤昌司 演者：三浦清徳：診断できる疾患できない疾患 松岡 隆：これからの出生前形態診断の役割と今ある限界 山田崇弘：出生前機能診断の役割と限界 山田重人：カウンセリングの果たすべき役割		ポスター貼付	
11:00			11:00~13:00	
11:40~11:50	休憩			
12:00	11:50~12:50 ランチョンセミナー 2 『出生前・着床前診断 の新たな潮流』 座長：鈴木 薫 / 演者：末岡 浩 共催：(有)胎児生命科学センター	11:50~12:50 ランチョンセミナー 3 『胎児心拍数モニタリング 講座—大事なサインを 見逃さない—』 座長：斉藤 裕 / 演者：藤森敬也 共催：トーマツ(株)	ポスター閲覧	
13:00	12:50~13:50 一般演題 (口演) 不妊など 座長：岩下光利	12:50~16:50	13:00~13:42 羊水の 異常など 座長：高橋雄一郎	13:00~13:42 染色体異常/ 多胎 座長：村越 毅
14:00	13:50~14:50 一般演題 (口演) ME (2) 座長：池田智明	胎児遺伝子診断研究会/ 遺伝セミナー 座長 / 演者 関沢明彦 / 中村清吾 鈴木 薫 / 平原史樹 増崎英明 / 福崎博孝 増崎英明 / 坂井律子 平原史樹 / 左合治彦	13:50~14:39 ME (1) 座長：篠塚憲男	13:50~14:39 異所性妊娠 など 座長：宇津正二
15:00	14:50~15:00 休憩 15:00~16:00 一般演題 (口演) ME (3) 座長：山田秀人		14:40~15:22 ME (2) 座長：吉松 淳	14:40~15:22 産褥 座長：中田雅彦
16:00	16:00~17:00 一般演題 (口演) 出血 座長：金山尚裕		15:30~16:05 母体合併症 座長：佐世正勝	15:50~17:00 一般演題 (口演) 出生前診断 座長：吉田幸洋
17:00	17:00~17:10 閉会挨拶		一般演題 (ポスター)	
18:00				

■ 母体胎児医学会 □ 胎児遺伝子診断研究会 ▣ 日台韓周産期シンポジウム 【○】母体胎児医学会と胎児遺伝子診断研究会の合同開催
 会長講演，特別講演，シンポジウム，ランチョンセミナー 2，3は，胎児遺伝子診断研究会と合同開催です。

第 37 回日本母体胎児医学会学術集会

プログラム

会長講演

特別講演

シンポジウム

ワークショップ

ランチョンセミナー

一般演題（口演）

一般演題（ポスター）

プログラム

一般演題（口演）

11月7日（金） 9：40～10：30

第1会場 タワーシティプラザ

ME (1)

座長：光田 信明（大阪府立母子保健総合医療センター産科）

- O-1 産科医が担当する胎児外来の胎児心疾患の診断の現況
藤澤 秀年（京都府立医科大学医学部産婦人科）
- O-2 出生前診断された重症三尖弁疾患における検討
田中 佳世（国立循環器病研究センター周産期・婦人科）
- O-3 心内膜欠損症のHDlive 像
真嶋 允人（香川大学医学部附属病院周産期科女性診療科）
- O-4 当院での死産症例の先天性心疾患（CHD）についての検討
釣谷 充弘（国立循環器病研究センター周産期・婦人科）
- O-5 当院で出生前診断した先天性胎児心疾患70例の検討
宮崎 純（藤田保健衛生大学産婦人科）

一般演題（口演）

11月7日（金） 10：30～11：30

第1会場 タワーシティプラザ

早産

座長：鮫島 浩（宮崎大学医学部産婦人科）

- O-6 在胎28週未満の超早産児における経膈分娩の予後への影響
宮田 明未（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O-7 絨毛膜羊膜炎を認めた前期破水を伴わない自然早産症例の新生児短期予後
角張 玲沙（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- O-8 妊娠24-26週に出生した児の呼吸障害に関連する産科的因子の検討
大場 智洋（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- O-9 切迫早産妊婦におけるフィブロネクチン定量値と子宮頸管長を用いた分娩時期予測の検討
経塚 標（福島県立医科大学産科婦人科）
- O-10 胎児炎症の出生前診断についての検討
徳永真梨子（国立病院機構佐賀病院産科・婦人科）

O-11 子宮内炎症の診断基準についての検討

田中 智子 (国立病院機構佐賀病院産科・婦人科)

ランチオンセミナー 1

11月7日 (金) 12:00~13:00

第1会場 タワーシティプラザ

Sonoembryology からみた胎児の形態と機能—そこに何が見えているのか?—

座長: 田中 守 (慶應義塾大学医学部産婦人科)

関谷 隆夫 (藤田保健衛生大学医学部周産期医学寄附講座)

共催: GEヘルスケア・ジャパン株式会社

一般演題 (口演)

11月7日 (金) 13:10~14:10

第1会場 タワーシティプラザ

双胎

座長: 久保 隆彦 (国立成育医療研究センター産科)

O-12 双胎間輸血症候群発症予測における母体血漿中胎盤特異的 cell-free mRNA の有用性に関する検討

村上 優子 (長崎大学医学部産科婦人科)

O-13 妊娠26・27週の一絨毛膜双胎に合併した双胎間輸血症候群に対する胎児鏡下レーザー手術の早期安全性試験

中田 雅彦 (川崎医科大学産婦人科学2)

O-14 MAPSE, TAPSE を用いた TTTS 受血児における FLP 前後の胎児心機能評価

小澤 克典 (国立成育医療研究センター胎児診療科)

O-15 単一胚盤胞移植後の2絨毛膜2羊膜双胎における膜性診断と卵性診断の検討

村越 毅 (聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター周産期科)

O-16 双胎における至適帝王切開時期に関する37, 38週での検討

長谷川瑛洋 (聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター周産期科)

O-17 一絨毛膜双胎における超音波膜性診断の至適時期についての検討

佐藤 由佳 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)

イアンドナルドゴールドメダル受賞特別講演

11月7日(金) 14:10~15:10

第1会場 タワーシティプラザ

経腔超音波の歴史

座長：前田 一雄 (鳥取大学名誉教授)

竹内 久彌 (日本母体胎児医学会名誉会員/順天堂大学名誉教授)

共催：シーメンス・ジャパン株式会社

特別企画「上妻志郎先生を偲ぶ」

11月7日(金) 15:10~15:30

第1会場 タワーシティプラザ

お話：馬場 一憲 (埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター)

ワークショップ

11月7日(金) 15:40~17:00

第1会場 タワーシティプラザ

バラエティの時代

座長：岡井 崇 (母子愛育会総合母子保健センター愛育病院)

穂垣 正暢 (アドバンメディカル)

1 胎児血流計測, 思いつきと驚きの時代
千葉 喜英 (千葉産婦人科)

2 Behavioral states 心拍数パターンから見た胎児の睡眠覚醒リズム
宮下 昌子 (安永産婦人科医院)

3 胎児診断の昔話・バラエティの時代
岡村 州博 (東北公済病院)

4 胎児の行動学
諸隈 誠一 (九州大学環境発達医学研究センター)

共催：日立アロカメディカル株式会社

特別講演

11月7日(金) 17:20~18:20

第1会場 タワーシティプラザ

Status of Maternal Plasma DNA Testing in the United States

座長：左合 治彦 (国立成育医療研究センター)

Glenn Eric Palomaki (Department of Pathology and Laboratory Medicine,
Division of Medical Screening and Special Testing,
Women and Infants Hospital of Rhode Island)

共催：GeneTech 株式会社

一般演題 (口演)

11月7日(金) 13:10~14:00

第3会場 会議室3

基礎

座長：松田 義雄 (国際医療福祉大学病院産婦人科周産期医療センター)

O-18

妊娠高血圧症候群に伴う腎障害と尿中 L-FABP の関連について
山本恵理子 (順天堂大学附属浦安病院産婦人科)

O-19

HTLV-1 キャリアの末梢血および出生児の臍帯血における HTLV-1 プロウイルス量および
HTLV-1 抗体に関する検討
築山 尚史 (長崎大学医学部産科婦人科)

O-20

低酸素性虚血性脳症モデルマウスへのヒト臍帯血由来 CD133 陽性細胞の投与についての検
討
木谷由希絵 (広島大学産科婦人科)

O-21

妊娠初期の母体喫煙が Extravillous trophoblast の血管新生因子の遺伝子発現に及ぼす影響
川嶋 章弘 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

O-22

母体血と比較して胎児血で高発現する micro RNA の同定
東島 愛 (長崎大学医学部産科婦人科)

総懇親会

11月7日(金) 18:30~20:00

ホテルヨーロッパ レンブラントホール

会長講演

11月8日(土) 9:30~10:00

第1会場 タワーシティプラザ

出生前診断—形態と機能—

座長：馬場 一憲 (埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター)

増崎 英明 (長崎大学)

シンポジウム

11月8日(土) 10:00~11:40

第1会場 タワーシティプラザ

形態と機能

座長：関沢 明彦 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

佐藤 昌司 (大分県立病院総合周産期母子医療センター)

1

診断できる疾患できない疾患

三浦 清徳 (長崎大学医学部産科婦人科)

2

これからの出生前形態診断の役割と今ある限界

松岡 隆 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

3

出生前機能診断の役割と限界

山田 崇弘 (北海道大学大学院医学研究科総合女性医療システム学講座)

4

カウンセリングの果たすべき役割

山田 重人 (京都大学大学院医学研究科附属先天異常標本解析センター)

ランチョンセミナー 2

11月8日(土) 11:50~12:50

第1会場 タワーシティプラザ

出生前・着床前診断の新たな潮流

座長：鈴木 薫 (有限会社胎児生命科学センター)

末岡 浩 (慶應義塾大学医学部産婦人科学教室)

共催：有限会社胎児生命科学センター

ランチョンセミナー 3

11月8日(土) 11:50~12:50

第2会場 会議室 4

胎児心拍数モニタリング講座—大事なサインを見逃さない—

座長：斉藤 裕 (昭和大学横浜市北部病院産婦人科)

藤森 敬也 (福島県立医科大学医学部産科婦人科学講座)

共催：トーイツ株式会社

一般演題（口演）

11月8日（土） 12：50～13：50

第1会場 タワーシティプラザ

不妊など

座長：岩下 光利（杏林大学医学部産科婦人科）

- O-23** 当院における自然妊娠および ART 妊娠についての検討
石井 梨沙（藤田保健衛生大学医学部産婦人科）
- O-24** 不妊治療により妊娠，分娩した症例における周産期予後の検討
大脇 晶子（八千代病院産婦人科）
- O-25** 体外受精と自然妊娠における妊娠初期の超音波計測値の違いに関する検討
濱田 尚子（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- O-26** 産科医にしか出来ない傍頸管ブロックと陰部神経ブロックを駆使した和痛分娩と産科麻酔の有用性についての検討
宇津 正二（聖隷三方原病院産婦人科）
- O-27** 妊娠初期リスクスコアにおける分娩時医療介入の予測に関する検討
今野 寛子（聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター産科）
- O-28** 妊婦 HTLV-1 スクリーニングの母子感染予防効果に関する検討
淵 直樹（長崎大学医学部産科婦人科）

一般演題（口演）

11月8日（土） 13：50～14：50

第1会場 タワーシティプラザ

ME (2)

座長：池田 智明（三重大学医学部産科婦人科）

- O-29** 胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与に関する臨床試験—有害事象報告—
三好 剛一（国立循環器病研究センター周産期・婦人科）
- O-30** 18年間に当院で経験した胎児完全房室ブロックの14症例
村上 圭祐（順天堂大学医学部産婦人科）
- O-31** 出生前診断された心臓内腫瘍への対応
田中 博明（国立循環器病研究センター周産期・婦人科）
- O-32** 出生直後に開胸摘出手術を施行した巨大 CCAM（congenital cystic adenomatoid malformation）の一例
青木 宏明（東京慈恵会医科大学産婦人科）
- O-33** 出生前診断した Congenital Pulmonary Airway Malformation 症例の臨床経過に関する検討
水主川 純（聖マリアンナ医科大学産婦人科学）

- O-34** 当科で出生前診断した先天性横隔膜ヘルニア 12 例の予後についての検討
野口 将司 (長崎大学医学部産科婦人科)

一般演題 (口演)

11月8日 (土) 15:00~16:00

第1会場 タワーシティプラザ

ME (3)

座長：山田 秀人 (神戸大学医学部産科婦人科)

- O-35** 胎児の肺を護るための羊水注入療法の意義
松井 雅子 (国立病院機構長良医療センター産科)
- O-36** 胎児心拍数についての考察
赤岩 明 (小阪産病院)
- O-37** 分娩時母体心拍数測定の意義
村岡 純輔 (宮崎大学医学部産婦人科)
- O-38** 初期超音波検査において帝王切開後の子宮筋層欠損像を認めた妊娠の周産期予後
中嶋えりか (大阪府立母子保健総合医療センター産科)
- O-39** 当科における逆子症例に対する外回転術施行についての取り組みと成績について
宇津 正二 (聖隷三方原病院産婦人科)
- O-40** 周産期において使いやすい部門電子カルテの開発—新しいアイデアの提案—
高橋雄一郎 (国立病院機構長良医療センター産科)

一般演題 (口演)

11月8日 (土) 16:00~17:00

第1会場 タワーシティプラザ

出血

座長：金山 尚裕 (浜松医科大学産婦人科)

- O-41** 周産期領域における大動脈閉塞バルンの有用性に関する検討
岩井 加奈 (奈良県立医科大学産婦人科)
- O-42** 警告出血のあった前置胎盤における緊急帝王切開の予測に関する検討
後藤未奈子 (昭和大学医学部産婦人科学講座)
- O-43** 胎盤位置異常における多量出血・癒着胎盤の予測因子の検討
志賀 友美 (岐阜大学医学部附属病院成育医療・女性科)
- O-44** 当科で管理した自己血貯血を行った妊娠例の検討
村田 将春 (福岡赤十字病院産婦人科)

- O-45** 妊娠 36 週の臍帯動脈ドプラ計測による妊娠 37 週以降に発症する妊娠高血圧症候群の発症予知に関する研究
新垣 達也 (昭和大学医学部産婦人科学講座)
- O-46** 妊娠における D ダイマー値の変化についての検討
三科 美幸 (昭和大学横浜市北部病院)

一般演題 (口演)

11 月 8 日 (土) 15:50~17:00

第 4 会場 会議室 2

出生前診断

座長: 吉田 幸洋 (順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科)

- O-47** 胎児染色体異常の出生前診断に対するカウンセリングの重要性
仲村 将光 (昭和大学医学部産婦人科学講座)
- O-48** 当院における出生前確定的検査受検例の分析
中村 靖 (胎児クリニック東京)
- O-49** 非侵襲的出生前遺伝学的検査 (NIPT) 導入による各出生前検査の選択の変化
佐々木愛子 (国立成育医療研究センター産科)
- O-50** 無侵襲的出生前検査 (NIPT) 受検妊婦の背景及び出生児の予後についての検討
熊谷 恭子 (名古屋市立大学産科婦人科臨床遺伝医療部)
- O-51** Trisomy18 症例に特徴的な小脳低形成検出を目的とした, 小脳径基準値作成と臨床応用
早田 桂 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科婦人科学教室)
- O-52** 当院における胎児骨系統疾患の診断精度
笹原 淳 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)
- O-53** 胎児精密超音波検査における胎児の性別診断の意義についての検討
長谷川潤一 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

羊水の異常など

座長：高橋雄一郎（国立病院機構長良医療センター産科）

- P-1 羊水過多と切迫早産を呈した、胎児 Prader-Willi 症候群の1症例
秋葉 洋平（さいたま市立病院産婦人科）
- P-2 羊水過多から羊水過少へ変化した胎盤血管腫の一例
名古屋 崇史（聖マリアンナ医科大学産婦人科）
- P-3 母体ステロイド投与後に改善した羊水過少症の1例
篠倉 千早（石川県立中央病院産婦人科）
- P-4 羊水過多での妊娠経過中に高度な臍帯巻絡を起こし子宮内胎児死亡に至った一例
桑原 陽祐（石川県立中央病院産婦人科）
- P-5 経腹的子宮頸管縫縮術を施行し正期産で分娩した一例
松本加奈子（長崎大学医学部産科婦人科）
- P-6 AZM 投与が有効であった羊水中ウレアプラズマ陽性早産症例
内野 美穂（国立病院機構佐賀病院産科・婦人科）

ME (1)

座長：篠塚 憲男（胎児医学研究所）

- P-7 子宮内でイレウスが徐々に進行していったと思われる胎児重複腸管の一例
森 信博（香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学）
- P-8 胎動減少を主訴とした胎児小腸捻転症の1例
山口 恭平（豊橋市民病院産婦人科）
- P-9 胎児期から疑うことができた低位鎖肛の1例
加地 剛（徳島大学医学部産科婦人科）
- P-10 胎便性腹膜炎を呈した総排泄腔遺残の1例
中尾 真大（三重大学医学部産科婦人科）
- P-11 先天性食道閉鎖症の胎児スクリーニングのコツとピットフォール
根本 芳広（海老名総合病院マタニティーセンター）

P-12 胎児期に認められた肝門部嚢胞の変化と胆道閉鎖症の病型
佐世 正勝 (山口県立総合医療センター産婦人科)

P-13 新生児呼吸障害を呈した胎児巨大卵巣嚢胞の一例
渡邊 灯 (長崎大学医学部産科婦人科)

一般演題 (ポスター)

11月8日 (土) 14:40~15:22

第3会場 会議室3

ME (2)

座長：吉松 淳 (国立循環器病研究センター周産期・婦人科)

P-14 胎児期に診断されたガレン静脈瘤 Vein of Galen Aneurysm 3例の報告
進藤 亮輔 (横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター)

P-15 出生後に Congenital infantile fibrosarcoma と診断した、妊娠中の超音波所見の経験
鈴木 貴士 (聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター)

P-16 塩酸リトドリンおよび硫酸マグネシウム投与後に胎児不整脈を認めた1例
永易 洋子 (国立循環器病研究センター周産期・婦人科)

P-17 高度 FGR を来した胎盤嚢胞の1例
松山 純 (石川県立中央病院産婦人科)

P-18 臍帯穿刺にて胎児甲状腺機能低下症と診断し羊水腔内にレボサイロキシンを投与した1例
手島 映子 (帝京大学医学部附属病院産婦人科)

P-19 反復した Pena-Shokeir 症候群の1例
上東真理子 (兵庫医科大学産科婦人科学講座)

P-20 子宮内胎児死亡の原因の変遷と回避可能性に関する検討
瀧田 寛子 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

一般演題 (ポスター)

11月8日 (土) 15:30~16:05

第3会場 会議室3

母体合併症

座長：佐世 正勝 (山口県立総合医療センター産婦人科)

P-21 母体再生不良性貧血により母児周産期管理を要した症例
小野 政徳 (さいたま市立病院産婦人科)

P-22 異なる転帰をたどった静脈血栓塞栓症合併妊娠の3例
三塚加奈子 (東海大学医学部専門診療学系産婦人科)

P-23 妊娠中に診断されたもやもや病合併妊娠の一例
梶村 慈 (佐世保市立総合病院産婦人科)

P-24 著明な胸水および心嚢水を伴い管理に苦慮した縦隔原発大細胞型 B 細胞性リンパ腫合併妊娠の 1 例
菊地 範彦 (信州大学医学部産婦人科)

P-25 肺動静脈奇形破裂による胸腔内出血を契機に発見された遺伝性出血性毛細血管拡張症合併妊娠の 1 例
河村 彩 (順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科)

一般演題 (ポスター)

11 月 8 日 (土) 13:00~13:42

第 3 会場 会議室 3

染色体異常/多胎

座長：村越 毅 (聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター)

P-26 妊娠中から臨床心理士の介入を行った染色体異常児の 3 例
田川 実紀 (国際医療福祉大学病院産婦人科周産期医療センター)

P-27 高年妊娠の適応で実施した NIPT が陰性であったが妊娠管理中に胎児異常がみつかった 2 症例
杉山由希子 (兵庫医科大学医学部産科婦人科)

P-28 胎児 14 番トリソミーモザイクの 1 例
鈴森 伸宏 (名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科・臨床遺伝医療部)

P-29 16 トリソミーと正常核型のモザイクである confined placental mosaicism 症例に合併した妊娠高血圧症候群についての検討
小出 馨子 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

P-30 3 生児を得た一絨毛膜二羊膜 (MD) 品胎の管理経験
米谷 直人 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)

P-31 三胎妊娠に合併した巨大黄体過剰反応の一例
本田 理貢 (杏林大学医学部産科婦人科学教室)

一般演題 (ポスター)

11 月 8 日 (土) 13:50~14:39

第 3 会場 会議室 3

異所性妊娠など

座長：宇津 正二 (聖隷三方原病院産婦人科)

P-32 頸管妊娠に対し、子宮鏡下妊卵除去を施行し子宮を温存し得た一例
黒土 升蔵 (倉敷成人病センター婦人科)

- P-33** 帝王切開癒痕部近傍に胎嚢を認め妊娠継続した2例
鈴木 一有 (浜松医科大学産婦人科)
- P-34** 聖隷三方原病院の院内助産所「たんぽぽ」の5年間の実績と今後の展望
宇津 正二 (聖隷三方原病院産婦人科)
- P-35** 母体血漿中への妊娠関連胎盤特異的 microRNA の流入量および分娩後の消失速度と陣痛との関連について
森崎慎太郎 (長崎大学医学部産科婦人科)
- P-36** 既往帝切後妊娠におけるゲメプロスト腔坐剤を使用した分娩誘発の経験
武藤はる香 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)
- P-37** 日本人正常単胎妊婦における血中ビタミンD濃度
中山聡一郎 (徳島大学医学部産科婦人科)
- P-38** マイクロキメリズムからみた妊娠と自己免疫性疾患の関連
立石 聖子 (長崎大学医学部産科婦人科)

一般演題 (ポスター)

11月8日 (土) 14:40~15:22

第3会場 会議室3

産褥

座長：中田 雅彦 (川崎医科大学産婦人科学2)

- P-39** 双胎妊娠の帝王切開術後に心肺停止を来たし、集中治療により救命しえた周産期心筋症の1例
遠藤 拓 (聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
- P-40** 産褥心筋症の1例
岡 愛子 (杏林大学医学部産科婦人科学教室)
- P-41** 非典型溶血性尿毒症症候群との関連が示唆された産褥期急性腎不全の1例
落合 大吾 (慶應義塾大学医学部産婦人科学教室)
- P-42** 不全子宮破裂による分娩時大量出血後に Sheehan 症候群をきたした1例
小谷美帆子 (昭和大学横浜市北部病院)
- P-43** 経膈分娩後の子宮内仮性動脈瘤による大量出血に対し子宮動脈塞栓術で止血を行った一例
黒田くみ子 (熊本赤十字病院産婦人科)
- P-44** 頸管裂傷後、子宮型羊水塞栓症を生じたと考えられた一例
松川 哲 (豊橋市民病院産婦人科)
- P-45** 非透視下大動脈バルーン閉塞術で救命し得た帝王切開後のDIC型後産期出血の一例
山下 有加 (昭和大学医学部産婦人科学講座)